

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

平成30年8月22日

計画の名称	瑞穂市地域住宅計画			変更回数	新規	重点配分対象の該当	無
計画の期間	平成29年度～平成32年度（4年間）			交付対象	瑞穂市		
計画の目標							

すべての人が安心して暮らせるよう既存ストックのバリアフリー化を推進する。
住宅セーフティネットの中核として、長寿命化を図っていくことで、適切な維持管理と良好な住環境整備を行う。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・瑞穂市営住宅長寿命化計画により、長寿命化型改善事業（屋根等、排水柵改修工事）として改善された戸数の割合を0%から100%とする。
- ・瑞穂市営住宅長寿命化計画により、福祉対応型改善事業（手すり設置）として改善された戸数の割合を0%から100%とする。

定量的指標の定義及び算定式

市営住宅のうち、長寿命化型改善事業（屋根等）を実施した戸数の割合
 （長寿命化型改善事業実施率）＝（長寿命化型改善事業を実施した戸数）／（全市営住宅戸数）（％）
 市営住宅のうち、長寿命化型改善事業（排水柵、排水管）を実施した戸数の割合
 （長寿命化型改善事業実施率）＝（長寿命化型改善事業を実施した棟数）／（全市営住宅棟数）（％）
 市営住宅のうち、福祉対応改善事業を実施した戸数の割合
 （福祉対応改善事業実施率）＝（福祉対応改善事業を実施した戸数）／（全市営住宅戸数）（％）

定量的指標の現況値及び目標値

当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)
50.0%	—	100.0%
0.0%	—	50.0%
0.0%	—	100.0%

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	130.百万円	A	130.百万円	B	.百万円	C	.百万円	D	.百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)
-------	-----------------	---------	---	---------	---	------	---	------	---	------	-----------------------------

交付対象事業

A 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H29	H30	H31	H32				
1-A1-1	住宅	一般	瑞穂市	直接	瑞穂市	公営住宅等ストック総合改善事業【長寿命化型】	個別改善【長寿命化型】48戸	瑞穂市					123	-	策定済	
1-A1-2	住宅	一般	瑞穂市	直接	瑞穂市	公営住宅等ストック総合改善事業【福祉対応型】	個別改善【福祉対応型】48戸	瑞穂市					7	-	策定済	
合計												130				

B 関連社会資本整備事業（該当なし）																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H29	H30	H31	H32				
合計												0				

C 効果促進事業														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	備考
									H29	H30	H31	H32		
合計														

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	備考
									H29	H30	H31	H32		
合計														

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H29	H30	H31	H32
配分額 (a)	16	15		
計画別流用 増△減額 (b)	0	0		
交付額 (c=a+b)	16	15		
前年度からの繰越額 (d)	0	0		
支払済額 (e)	16			
翌年度繰越額 (f)	0			
うち未契約繰越額 (g)	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0			
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%		
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由				